GISA NEWS LETTER

地理情報システム学会ニューズレター
第134号

発行日 ● 2025年6月25日
発行 ● 一般社団法人 地理情報システム学会

目次

第34回学術研究発表大会のお知らせ ---------- 1p
代議員(社員)総会・理事会報告 ---------- 3p
正味財産増減計算書・収支計算書 ---------- 4p
学会からのお知らせ ---------- 6p
学会後援行事等のお知らせ ---------- 7p
委員会・支部・分科会からのお知らせ ---------- 7p

第 34 回学術研究発表大会のお知らせ

第34回地理情報システム学会学術研究発表大会を，富山大学五福キャンパス（富山県富山市）にて11月1日(土)・2日(日)に対面で開催いたします.

下記日程で，企画セッション，研究発表（口頭およびポスター），および，参加登録を受け付けます．2023年度から研究発表や参加申込にはConfitを利用しています.

詳細は，7月1日(火)に公開予定の大会Web (https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/gisa2025）をご確認ください.

なお，大会開催期間は秋の3連休中であることに加え，11月2日(日)に富山マラソンが開催されることに伴い，11月1日(土)の宿泊施設の料金が高騰しています．富山市内や隣接地域での宿泊施設の確保が難しくなる可能性もありますので，大会参加予定の皆様は，早急に宿泊施設を予約されることをお勧めします.

第34回大会からの変更点

(1) 研究発表(口頭およびポスター)，企画セッション，機器展示および業界説明コーナーの申込受付期間が，予稿集(旧・講演論文集)用PDFの投稿受付期間と統一されます.
(2) 新たに設けられる『GIS 理論と応用 大会特集号』への投稿希望を受け付けます. 希望者は，発表申込時の申し出と，予稿集論文(4ページ)の提出が必要です．大会特集号用の論文原稿(6〜8ページ，査読あり)は，大会終了後の11月17日(月)正午が〆切です．あわせて，予稿集論文の原稿フォーマットが変更となります．詳細は，別途ご案内します.

申込日程

企画セッションの申込 研究発表（口頭およびポスター）の申込 予稿集論文PDFの投稿 機器展示および業界説明コーナーの申込期限		8月1日(金)〜8月31日(日)正午
参加登録	早期登録	9月2日(火)〜9月30日(火) 23:59
	通常登録	10月1日(水)〜大会開催まで
大会特集号用の論文原稿の投稿〆切		11月17日(月) 正午

参加費

大会参加費		早期登録 (9/2〜30)	通常登録 (10/1〜)
正会員，賛助会員枠(一口あたり5名まで)の参加者		4,000円	6,000円
学生会員		3,000円	4,000円
ジュニア会友	ポスター発表あり*1)	2,000円	3,000円
	発表なし	無料	無料
非会員 (大学生以上70歳未満)		7,000円	8,000円
高校生以下，70歳以上		無料 (必ず年齢を証明する資料をご提示ください)	
企画セッションのみの参加*2)		無料	

*1) ジュニア会友が発表者となる場合は，ポスター発表のみ可能です.
*2) 企画セッションのみの参加の場合は，予稿集の論文を閲覧することはできません.

懇親会費

決定次第，大会Webでお知らせします.

1. 企画セッション

シンポジウム・ワークショップ・ハンズオン・チュートリアル・GIS技術紹介など形式は問いません．1セッション [1時間40分] を単位とし，複数セッションにまたがることも可能です．正会員・学生会員・永年会員・名誉会員・賛助会員が，企画を提案できます．特に，各分科会の成果発表を行うまたとない機会ですので，積極的な企画をお願いいたします．

■ 企画セッション申込

受付期間：8月1日(金) ～ 8月31日(日) 正午
申込要領：申込フォーム
（https://forms.gle/qu9w1EBoNw5BnJ8J7）
から下記の情報をお知らせください．

1. セッション企画名
2. 種類（シンポジウム，ワークショップ，ハンズオンセッションなど）
3. 代表者の氏名，所属，メールアドレス
4. 概要（400字程度）
5. 必要セッション数
6. 必要機材
7. 想定出席者数

問い合わせ先：メールでgisa.organized.session@gmail.com までお願いいたします．

企画の実施可否は，9月中旬頃までにメールでご連絡いたします．なお，開催日時はご希望に添えない場合がございますので，予めご了承ください．

2. 研究発表

口頭発表とポスター発表があり，日本語または英語で発表できます．口頭発表・ポスター発表を重複して行うこともできます．ただし，ジュニア会友はポスター発表のみ可能です．

予稿論文集は大会Webで公開します．2023年度からCD-ROMの予稿論文集は発行していません．

口頭発表：地理情報システムに関する理論研究・応用研究の成果で，原則として未発表のものに限ります．また，独創性・完結性がないものの発表は認めません．予稿集論文の提出が必要です．持ち時間は，発表15分・質疑5分の計20分です．

ポスター発表：研究形成段階の討論や調査･活動報告などでも結構です．自由で活発な情報交換の場としてご活用ください．予稿集論文の提出は任意です．ポスターは大会期間中随時掲示し，コアタイムを設定します．

口頭発表・ポスター発表共に，商業宣伝的な内容は認めません．機器展示や企画セッションにお申し込みください．

なお，大会での発表後，(1)「GIS上級技術者」への申請や，(2)「測量系CPD学習プログラム」への登録が可能です．(2) については，希望者は大会終了後の当該年度内に，事務局に氏名と発表論題とをお申し出ください．口頭・ポスターの発表者にCPDポイントが付与されます．

■ 応募資格

(1) 発表者は，正会員，学生会員，永年会員，名誉会員，ジュニア会友に限ります．ただし，ジュニア会友の発表形式はポスター発表に限ります．なお，共同研究者（連名者）については会員資格の有無は問いません．
(2) 発表は，1名につき1題に限ります（1題を口頭発表とポスター発表の両方で発表することは認められます）．ただし，以下の場合は，発表の重複が認められます．
- 複数の発表の連名者となること．
- 通常セッションと企画セッションの両方で発表を行うこと．

(3) プログラムで指定された日時に発表できること．発表日時は指定できません．また，プログラム編成上の都合により発表総数を制限する場合があります．
(4) 会員は，2025年度までの年会費完納者であること．

■ 発表申込と予稿集論文原稿提出の手続き

受付期間：8月1日(金) ～ 8月31日(日) 正午
申込要領：申込はConfitで受け付けます．申込手順に関する詳細は，大会Webをご覧ください．

(1) 発表申込

- 入力された氏名・発表題目を大会Webで公開します．受付期間終了後の修正は一切受け付けません．
- 発表の可否は，9月中旬頃までに申込者にメールでご連絡します．
- 大会特集号への論文投稿のご希望の有無を入力してください．ただし，ご希望ありの場合は，予稿集用論文の提出が必須になります．

(2) 予稿集用論文原稿の提出（ポスター発表の場合は任意）

- PDF形式の論文をアップロードしてください．作成要領は，大会Webに掲載するテンプレートファイルをご覧ください．「GIS-理論と応用」と同じ書式で上限を4ページとしています．書式は今年度から変更になっていますので，2025年度からの新しいテンプレートを使用してください（作成要領を大きく逸脱する論文は，発表取消となる場合があります）．
- 使用言語は日本語または英語です．
- 発表原稿の編集・出版の権利は，地理情報システム学会に帰属します．

3. 第21回 大会優秀発表賞

本学会の学生会員の発表レベル向上を図るため「大会優秀発表賞」を設けています．以下の条件を満たす方が審査対象です．

- 本学会の学生会員であること（8月末までに事務局に入会届が到着した方を含みます．ただし，2025年度まで

の年会費完納者）
- 修士号未修得であること
- 口頭発表の発表者であること

研究・論文・発表の内容が優れた発表者を司会者や審査員が推薦し，学会賞委員会の議論を経て受賞者を決定します．受賞者数は特に定めません．

受賞者には賞状を後日送付し，GISAニューズレター136号に氏名と所属を公表します．また，『GIS-理論と応用』Vol.33, No.2に発表要旨を掲載（モノクロ印刷のみ）します．受賞者は11月15日（土）正午までにA4用紙1枚の原稿提出にご協力ください．

4. 第14回 ポスターセッション賞

ポスターセッションの議論活性化を図るため「ポスターセッション賞」を設けています．ポスターセッション発表者全員が審査対象です．

受賞者には賞状を後日送付し，GISAニューズレター136号に氏名と所属を公表します．また，『GIS-理論と応用』Vol.33, No.2に発表要旨を掲載（モノクロ印刷のみ）します．受賞者は11月15日（土）正午までにA4用紙1枚の原稿提出にご協力ください．

5. 機器展示および業界説明コーナー

機器展示：PC，または，android/iOSタブレット上で稼動するGISのデモソフトの展示．

■ 展示申込

・受付期間：8月1日（金）～8月31日（日）正午
・応募資格：学会賛助会員に限ります．出展費用は無料です．
・応募要領：以下を明記の上，E-mailにて事務局宛にお申し込みください．
　①会社名　②担当者名　③連絡先電話番号, E-mail　④展示ソフト名称(業界説明コーナー出展の場合は不要)　⑤展示概要(200字程度. ニューズレターや会場配布のパンフレット及び大会Webに掲載します)　⑥必要電源の個数
・出展可否の連絡：9月20日（土）までに展示要項と共にE-mailで通知します．

※会場の都合により，各日の展示件数，及び，1社当たりの機器構成（電気容量）について，事務局が調整することがあります．
※業界説明コーナーは，パンフレット設置等のスペースがあれば，大会直前のお申込でも受け付けます．事務局までご相談ください．

代議員（社員）総会・理事会報告

■ 一般社団法人地理情報システム学会 第102回理事会議事録　［理事　山田 育穂］

開催日時：令和7年5月31日(土)　14時00分～14時50分
開催場所：東京科学大学大岡山キャンパス
　緑が丘6号館（1階）多目的室

理事10名が出席し，定足数を満たして成立した．

審議事項：
第1号議案　2024年度事業報告について
　山田理事より資料に基づく説明があり，承認された．
第2号議案　2024年度決算と会計監査について
　河端理事より資料に基づく説明･報告があり，承認された．
第3号議案　2025年度事業計画について
　山田理事より資料に基づく説明があり，承認された．
第4号議案　2025年度予算について
　河端理事より資料に基づき，2025年度の予算案が説明され，承認された．
第5号議案　会員に関する規則の改正
　大場理事より資料に基づく説明があり，承認された．
第6号議案　支部に関する定款と規程の改正
　大場理事より資料に基づく説明があり，提案されたA案の考え方に基づき，現行定款と規程を提案通り改正することが承認された．
第7号議案　会誌の電子化と投稿規定の制定に伴う定款と会員規約の改正
　大場理事より資料に基づく説明があり，承認された．
第8号議案　ジュニア会友に関する規定の改正
　大場理事より資料に基づく説明があり，承認された．
第9号議案　永年会員承認について
　山本会長より資料に基づく説明があり，申請者1名を年齢要件が満たされる2026年度から永年会員とすることが承認された．
第10号議案　AI利用に関する権利委託のお願いについて
　山本会長より説明があり，継続審議とすることとした．

■ 一般社団法人地理情報システム学会 第23回社員総会議事録　［理事　山田 育穂］

開催日時：令和7年5月31日(土)　15時00分～16時15分
開催場所：東京科学大学大岡山キャンパス
　緑が丘6号館（1階）緑が丘ホール

開会に先立ち，長年学会機関誌の印刷を担当いただいた和幸印刷の担当者・瀬尾様に感謝状を進呈した．

本年度の社員総数 48名のうち19名が出席し，15名が議決権書面を提出したことから，本総会は定足数を満たして成立した．

審議事項：

第1号議案　2024年度事業報告について

山田事務局長より資料に基づく説明があり，これを承認した．

第2号議案　2024年度決算と会計監査について

河端財務担当理事より決算について資料に基づく説明があり，これを承認した．大佛監事より会計監査について説明があり，これを承認した．

第3号議案　永年会員承認について

山本会長より資料に基づく説明があり，申請者1名を年齢要件が満たされる2026年度から永年会員とすることを承認した．

第4号議案　支部に関する定款と規定の改正について

大場法務担当理事より資料に基づく説明があり，別表のうち滋賀県を関西支部の所掌とするよう修正した上で，これを承認した．質問のあったいくつかの点については継続して審議を行うこととなった．

第5号議案　会誌の電子化と投稿規定の制定に伴う定款と会員規約の改正について

大場法務担当理事より資料に基づく説明があり，これを承認した．

正味財産増減計算書・収支計算書

正味財産増減計算書

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

一般社団法人　地理情報システム学会

一般会計　　**（単位:円）**

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	[186]	[170]	[16]
特定資産受取利息	186	170	16
受取入会金	[200,000]	[0]	[200,000]
賛助会員受取入会金	200,000	0	200,000
受取会費	[11,919,000]	[11,601,000]	[318,000]
正会員受取会費	8,934,000	8,684,000	250,000
学生会員受取会費	735,000	607,000	128,000
賛助会員受取会費	2,225,000	2,310,000	△ 85,000
永年会員受取会費	25,000	0	25,000
過年度受取会費	[195,000]	[20,000]	[175,000]
大会参加費	[2,150,000]	[1,711,000]	[439,000]
正会員	734,000	616,000	118,000
学生会員	411,000	339,000	72,000
非会員	447,000	264,000	183,000
懇親会参加費	558,000	492,000	66,000
刊行物収益	[1,005,360]	[567,010]	[438,350]
機関誌(GIS理論と応用)収益	(747,960)	(406,960)	(341,000)
別刷作成代	22,000	44,000	△ 22,000
カラー頁作成代	352,000	0	352,000
機関誌頒布収益	373,960	362,960	11,000
掲載料収益	257,400	165,050	97,350
資格・教育認定事業収益	[262,158]	[370,036]	[△ 107,878]
申請料収益	205,000	370,000	△ 165,000
更新料収益	55,000	0	55,000
雑収益	2,158	36	2,122
支部事業収益	[21,000]	[71,000]	[△ 50,000]
関西支部	(21,000)	(71,000)	(△ 50,000)
セミナー運営協力金収益	21,000	71,000	△ 50,000
受取補助金等	[50,000]	[38,353]	[11,647]
日本地図センター研究活動支援金	50,000	38,353	11,647
雑収益	[275,291]	[245,075]	[30,216]
受取利息	5,997	80	5,917
その他収益	269,294	244,995	24,299
経常収益計	16,077,995	14,623,644	1,454,351
(2) 経常費用			
大会開催費	[2,649,489]	[2,242,296]	[407,193]
臨時雇賃金	167,460	324,343	△ 156,883
会場借料	526,500	230,168	296,332
旅費交通費	188,716	8,622	180,094
通信運搬費	0	1,850	△ 1,850
消耗品費	57,744	66,099	△ 8,355
支払手数料	912,339	936,214	△ 23,875
委託費	327,250	0	327,250
懇親会費	469,480	675,000	△ 205,520
刊行物制作費	[1,929,312]	[1,624,986]	[304,326]
会報印刷費	88,000	74,250	13,750
機関誌(GIS-理論と応用）印刷費	(1,841,312)	(1,550,736)	(290,576)
機関誌本体印刷費	1,841,312	1,550,736	290,576
分科会運営費	[179,260]	[76,504]	[102,756]
自治体	(91,760)	(0)	(91,760)
旅費交通費	91,760	0	91,760
防災ＧＩＳ	(0)	(8,140)	(△ 8,140)
旅費交通費	0	8,140	△ 8,140
FOSS4G分科会	(2,060)	(17,440)	(△ 15,380)
旅費交通費	2,060	17,440	△ 15,380
若手分科会	(25,200)	(17,040)	(8,160)
通信運搬費	1,200	0	1,200
雑費	24,000	17,040	6,960
GeoAI	(8,400)	(33,884)	(△ 25,484)
会場費	0	3,250	△ 3,250
会議費	0	7,370	△ 7,370
諸謝金	0	22,274	△ 22,274
諸謝金支出	8,400	0	8,400
支払手数料	0	990	△ 990
SIG-GIS	(51,840)	(0)	(51,840)
旅費交通費	34,244	0	34,244
諸謝金	17,596	0	17,596
委員会運営費	[823,584]	[790,758]	[32,826]
企画委員会	(13,348)	(70,000)	(△ 56,652)
臨時雇賃金	2,211	70,000	△ 67,789
諸謝金	11,137	0	11,137
広報委員会	(145,200)	(145,200)	(0)
雑費	145,200	145,200	0
学会賞委員会	(19,820)	(26,721)	(△ 6,901)
消耗品費	19,820	26,721	△ 6,901
編集委員会	(201,500)	(201,300)	(200)
消耗品費	132,200	145,860	△ 13,660
雑費	69,300	55,440	13,860
教育委員会	(332,845)	(200,462)	(132,383)
旅費交通費	138,070	76,882	61,188
通信運搬費	0	6,060	△ 6,060
消耗品費	49,575	5,450	44,125
支払手数料	0	330	△ 330
雑費	145,200	111,740	33,460
ＧＩＳ資格認定協会	(110,871)	(147,075)	(△ 36,204)
会議費	14,760	0	14,760
通信運搬費	8,900	21,716	△ 12,816
消耗品費	16,800	31,999	△ 15,199
諸謝金	67,271	88,000	△ 20,729
雑費	3,140	5,360	△ 2,220
本部事務局運営費	[7,063,587]	[9,933,245]	[△ 2,869,658]
人件費	(0)	(341,751)	(△ 341,751)
給料手当	0	341,751	△ 341,751
臨時雇賃金	30,720	854,737	△ 824,017
法定福利費	0	46,815	△ 46,815
会場借料	13,406	5,214	8,192
旅費交通費	8,824	105,137	△ 96,313

通信運搬費	(297,652)	(544,538)	(△ 246,886)
通信費	295,159	395,152	△ 99,993
運搬費	2,493	149,386	△ 146,893
減価償却費	(309,760)	(309,760)	(0)
ソフトウエア償却費	309,760	309,760	0
消耗品費	198,554	211,675	△ 13,121
修繕費	81,180	81,180	0
賃借料	0	125,510	△ 125,510
租税公課	146,600	102,000	44,600
支払負担金	30,000	30,000	0
支払手数料	545,736	909,852	△ 364,116
委託費	4,898,655	5,842,990	△ 944,335
支払報酬	422,500	297,000	125,500
その他	80,000	125,086	△ 45,086
地方支部運営費	[389,071]	[389,064]	[7]
北海道支部	(49,830)	(35,200)	(14,630)
消耗品費	0	35,200	△ 35,200
雑費	49,830	0	49,830
関西支部	(234,367)	(215,008)	(19,359)
臨時雇賃金	140,300	64,372	75,928
会場費	57,103	76,146	△ 19,043
会議費	36,034	21,042	14,992
旅費交通費	0	30,150	△ 30,150
消耗品費	0	21,318	△ 21,318
支払手数料	930	1,980	△ 1,050
中国支部	(82,320)	(80,200)	(2,120)
会場費	16,500	16,500	0
旅費交通費	61,160	52,200	8,960
消耗品費	2,660	11,390	△ 8,730
雑費	2,000	110	1,890
四国支部	(22,554)	(58,656)	(△ 36,102)
会場費	3,300	0	3,300
消耗品費	2,550	0	2,550
諸謝金	16,704	58,656	△ 41,952
その他の事業活動	[13,035]	[0]	[13,035]
経常費用計	13,047,338	15,056,853	△ 2,009,515
評価損益等調整前当期経常増減額	3,030,657	△ 433,209	3,463,866
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,030,657	△ 433,209	3,463,866
２．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,030,657	△ 433,209	3,463,866
一般正味財産期首残高	67,011,886	67,445,095	△ 433,209
一般正味財産期末残高	70,042,543	67,011,886	3,030,657
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	70,042,543	67,011,886	3,030,657

収支計算書

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

一般社団法人　地理情報システム学会

一般会計　　**（単位:円）**

科　　目	予算額	決算額	差　異
Ⅰ 事業活動収支の部			
１．事業活動収入			
特定資産運用収入	[0]	[170]	[△ 170]
特定資産利息収入	0	170	△ 170
入会金収入	[0]	[200,000]	[△ 200,000]
賛助会員入会金収入	0	200,000	△ 200,000
会費収入	[11,834,000]	[11,919,000]	[△ 85,000]
正会員	8,930,000	8,934,000	△ 4,000
学生会員	644,000	735,000	△ 91,000
賛助会員	2,260,000	2,225,000	35,000
永年会員	0	25,000	△ 25,000
過年度会費収入	[300,000]	[195,000]	[105,000]
大会参加費収入	[1,500,000]	[2,150,000]	[△ 650,000]
正会員	600,000	734,000	△ 134,000
学生会員	300,000	411,000	△ 111,000
非会員	200,000	447,000	△ 247,000
懇親会参加費	400,000	558,000	△ 158,000
刊行物収入	[300,000]	[1,005,360]	[△ 705,360]
機関誌(GIS-理論と応用）収入	(300,000)	(747,960)	(△ 447,960)
別刷作成代	0	22,000	△ 22,000
カラー頁作成代	0	352,000	△ 352,000
機関誌頒布収入	300,000	373,960	△ 73,960
掲載料収入	0	257,400	△ 257,400
資格・教育認定事業収入	[450,000]	[262,158]	[187,842]
申請料収入	150,000	205,000	△ 55,000
認定登録料収入	100,000	0	100,000
更新料収益	200,000	55,000	145,000
雑収入	0	2,158	△ 2,158
支部事業収入	[90,000]	[21,000]	[69,000]
関西支部	(60,000)	(21,000)	(39,000)
セミナー運営協力金収益	60,000	21,000	39,000
九州支部	30,000	0	30,000
補助金等収入	[0]	[50,000]	[△ 50,000]
日本地図センター研究活動支援金	0	50,000	△ 50,000
雑収入	[100,050]	[275,291]	[△ 175,241]
受取利息収入	50	5,997	△ 5,947
その他収入	100,000	269,294	△ 169,294
事業活動収入計	14,574,050	16,077,979	△ 1,503,929
２．事業活動支出			
大会開催費支出	[3,157,100]	[2,649,489]	[507,611]
臨時雇賃金支出	350,000	167,460	182,540
会場借料支出	380,000	526,500	△ 146,500
旅費交通費支出	160,000	188,716	△ 28,716
通信運搬費支出	30,000	0	30,000
消耗品費支出	60,000	57,744	2,256
手数料支出	850,000	912,339	△ 62,339
委託費支出	727,100	327,250	399,850
懇親会費支出	600,000	469,480	130,520
刊行物制作費支出	[1,880,000]	[1,929,312]	[△ 49,312]
会報印刷費支出	180,000	88,000	92,000
機関誌印刷費支出	(1,700,000)	(1,841,312)	(△ 141,312)
機関誌本体印刷費支出	1,700,000	1,841,312	△ 141,312
分科会支出	[544,300]	[179,260]	[365,040]
自治体	(124,000)	(91,760)	(32,240)
会場費支出	17,000	0	17,000
会議費支出	5,000	0	5,000
旅費交通費支出	68,000	91,760	△ 23,760
通信運搬費支出	17,000	0	17,000
消耗品費支出	17,000	0	17,000
防災ＧＩＳ	(17,000)	(0)	(17,000)
会議費支出	17,000	0	17,000
FOSS4G分科会	(36,000)	(2,060)	(33,940)
旅費交通費支出	36,000	2,060	33,940
若手分科会	(65,000)	(25,200)	(39,800)
臨時雇賃金支出	10,000	0	10,000
通信運搬費支出	0	1,200	△ 1,200
諸謝金支出	10,000	0	10,000
雑支出	45,000	24,000	21,000
GeoAI	(120,000)	(8,400)	(111,600)
会場費支出	30,000	0	30,000
諸謝金支出	60,000	8,400	51,600
手数料支出	30,000	0	30,000
SIG-GIS	(182,300)	(51,840)	(130,460)
旅費交通費支出	65,000	34,244	30,756
諸謝金支出	84,000	17,596	66,404
通信運搬費支出	3,300	0	3,300
雑支出	30,000	0	30,000
委員会費支出	[1,560,000]	[823,584]	[736,416]
企画委員会支出	(140,000)	(13,348)	(126,652)
臨時雇賃金支出	80,000	2,211	77,789
諸謝金支出	20,000	11,137	8,863
負担金支出	40,000	0	40,000
広報委員会支出	(260,000)	(145,200)	(114,800)

消耗品費支出	110,000	0	110,000
雑支出	150,000	145,200	4,800
学会賞委員会支出	(60,000)	(19,820)	(40,180)
消耗品費支出	60,000	19,820	40,180
編集委員会支出	(500,000)	(201,500)	(298,500)
臨時雇賃金支出	200,000	0	200,000
消耗品費支出	300,000	132,200	167,800
雑支出	0	69,300	△ 69,300
教育委員会支出	(320,000)	(332,845)	(△ 12,845)
旅費交通費支出	130,000	138,070	△ 8,070
通信運搬費支出	20,000	0	20,000
消耗品費支出	0	49,575	△ 49,575
諸謝金支出	20,000	0	20,000
手数料支出	150,000	0	150,000
雑支出	0	145,200	△ 145,200
資格認定協会（ＧＩＳＣＡ）支出	(280,000)	(110,871)	(169,129)
会議費支出	20,000	14,760	5,240
通信運搬費支出	30,000	8,900	21,100
消耗品費支出	60,000	16,800	43,200
諸謝金支出	90,000	67,271	22,729
雑支出	80,000	3,140	76,860
特定寄付支出	[50,000]	[0]	[50,000]
その他事業費支出	[0]	[13,035]	[△ 13,035]
本部事務局運営費支出	[6,292,254]	[6,707,327]	[△ 415,073]
臨時雇賃金支出	30,904	30,720	184
会場借料支出	10,000	13,406	△ 3,406
旅費交通費支出	10,000	8,824	1,176
通信運搬費支出	(450,000)	(297,652)	(152,348)
通信費支出	400,000	295,159	104,841
運搬費支出	50,000	2,493	47,507
消耗品費支出	250,000	198,554	51,446
修繕費支出	85,000	81,180	3,820
租税公課支出	90,000	100,100	△ 10,100
負担金支出	0	30,000	△ 30,000
手数料支出	750,000	545,736	204,264
委託費支出	4,160,350	4,898,655	△ 738,305
報酬支出	456,000	422,500	33,500
その他	0	80,000	△ 80,000
地方支部運営費支出	[845,000]	[389,071]	[455,929]
北海道支部	(210,000)	(49,830)	(160,170)
通信運搬費支出	55,000	0	55,000
雑支出	155,000	49,830	105,170
東北支部	(5,000)	(0)	(5,000)
臨時雇賃金支出	5,000	0	5,000
関西支部	(280,000)	(234,367)	(45,633)
臨時雇賃金支出	60,000	140,300	△ 80,300
会場費支出	170,000	57,103	112,897
会議費支出	5,000	36,034	△ 31,034
旅費交通費支出	35,000	0	35,000
通信運搬費支出	5,000	0	5,000
消耗品費支出	5,000	0	5,000
手数料支出	0	930	△ 930
中国支部	(80,000)	(82,320)	(△ 2,320)
会場費支出	17,000	16,500	500
旅費交通費支出	45,000	61,160	△ 16,160
消耗品費支出	10,000	2,660	7,340
諸謝金支出	5,000	0	5,000
雑支出	3,000	2,000	1,000
四国支部	(100,000)	(22,554)	(77,446)
会場費支出	30,000	3,300	26,700
消耗品費支出	10,000	2,550	7,450
諸謝金支出	60,000	16,704	43,296
九州支部	(110,000)	(0)	(110,000)
会場費支出	50,000	0	50,000
旅費交通費支出	50,000	0	50,000
消耗品費支出	10,000	0	10,000
沖縄支部	(60,000)	(0)	(60,000)
会場費支出	20,000	0	20,000
会議費支出	9,000	0	9,000
旅費交通費支出	2,500	0	2,500
通信運搬費支出	2,000	0	2,000
消耗品費支出	1,500	0	1,500
諸謝金支出	25,000	0	25,000
その他の事業活動支出	[243,000]	[0]	[243,000]
その他の事業活動支出	243,000	0	243,000
事業活動支出計	14,571,654	12,691,078	1,880,576
事業活動収支差額	2,396	3,386,901	△ 3,384,505
Ⅱ 投資活動収支の部			
１．投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
２．投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
１．財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
２．財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	----------	0
当期収支差額	2,396	3,386,901	△ 3,384,505
前期繰越収支差額	0	45,784,266	△45,784,266
次期繰越収支差額	2,396	49,171,167	△49,168,771

学会からのお知らせ

■ 「GIS-理論と応用」の新書式と公開方法のお知らせ

（編集委員会）

新書式への変更

これまでの「GIS-理論と応用」の書式についてはやや行間が広く，ページ数の割に内容が充分に掲載できない，といった声をいただいておりました．

先般，編集委員会ではこの課題に対応すべく，三美印刷さんのご協力の基でいくつかの新しい書式の候補を挙げ，検討を進めてきました．さらに，新書式の候補については理事会メンバーにも意見聴取し，それぞれの特徴を整理してきました．

その結果，以下のような観点で新書式を決定いたしました．

- これまでのデザインを踏襲し，学会誌としての個性を尊重する．
- 従来の書式で10ページ相当の内容が8ページ程度に収まるものとする．
- 行間などの全体のバランスに配慮する．

なお，原稿の種類による組版・校正後の制限ページ数に変更はありません．

また，Vol.33からは全文HTMLでの公開も予定されていますので，デバイス上での拡大・縮小表示は容易になると期待できます．

新書式は学会のホームページ上で2025年6月ごろに公開することを予定しております．公開後は，新書式での投稿にご協力いただきますよう，どうぞよろしくお願い申しあげます．

公開方法に応じたJ-STAGEの利用

Vol.33から，原則として原著論文，展望論文，データ論文，ソフトウェア論文，研究・技術ノートについては，準備ができ次第，逐次J-STAGEに公開していく予定です．ただし，これまでのように学会誌が郵送されてくることはありませんので，読者自らがJ-STAGEにアクセスする必要があります．

そこで，J-STAGEに新着情報などがアップされた際に，「お知ら

せ」が自動的に送られてくる機能を利用してはいかがでしょうか．「My J-STAGE」に無料で登録し，「GIS-理論と応用」のサイトから「お知らせアラート」「新着アラート」を指定すると，論文が公開されたタイミング等で登録したメールアドレスに案内が送信されます．

詳しくはJ-STAGEの「My J-STAGEにサインイン」からか，もしくは，
https://www.jstage.jst.go.jp/myregister/-char/ja
よりアクセスいただき，登録ください．

■ 2025年度地理情報システム学会学会賞募集（再掲）

2025年度地理情報システム学会賞6部門の募集を行います．

学会賞各部門の対象者および提出物の内容，受賞者選考・決定方法等は，以下のホームページでご確認ください．

https://gisa-japan.org/awards/guideline.html

募集部門：
「研究奨励部門」（本年3月末日時点で35歳以下の者）
「学術論文部門」，「ソフトウェア・データ部門」，
「教育部門」，「実践部門」，「著作部門」
応募期限：2025年7月11日（金）
提出先：地理情報システム学会事務局

自薦，他薦を問わず，たくさんのご応募をお待ちしております．選考結果は，9月末日までに応募者各位にご連絡いたします．また，受賞者は，本年11月に富山大学で開催される第34回学術研究発表大会の懇親会で表彰されます．

■ 2025年度GIS教育実践アワード －初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰－ について（予告）

2025年度も「GIS教育実践アワード」を開催し，GISを活用した優れた授業実践事例を全国から募集いたします．このアワードは，初等中等教育におけるGISの教育利用を一層推進し，その優れた実践を共有・顕彰することを目的としています．先生方の創意工夫あふれる素晴らしい授業実践を，ぜひこの機会にご応募ください．

(1) 募集する実践事例

初等中等教育段階における，GIS（地理情報システム）を活用した授業の優れた実践事例を募集します．

例：探究学習，地域学習，防災教育，SDGs，教科横断的な学習など，GISの特性を活かした独創的な取り組み

日々の授業での小さな工夫から，学校全体での大きなプロジェクトまで，規模の大小を問わず，GISを活用した多様な実践をお待ちしています．

(2) 応募について

・応募期間: 2025年7月1日(火) ～ 8月31日(日) 17時必着
・募集要項・過去の受賞事例：以下のURLより詳細をご確認いただけます．2017年度以降の受賞事例（許諾を得られたもの）も公開しており，応募の参考になります．ぜひご覧ください．
https://gisa-japan.org/awards/post-1.html

(3) 各賞の紹介：原則各１点以内
・国土交通大臣賞（総合的な観点から特に優れた実践）
・地理情報システム学会賞
（GISの効果的な活用が特に優れた実践）
・日本地図センター賞
（地図の効果的な利用が特に優れた実践）
・ ESRIジャパン賞（GISの教育的な利用が特に優れた実践）

(4) 表彰式・事例発表

2025年11月1日(土)・2日(日)に富山大学で開催予定の「第34回地理情報システム学会学術研究発表大会」内にて，表彰式を執り行います．受賞された個人またはグループの代表者には，本大会にて事例発表をお願いする予定です．なお，対面で参加される事例発表者の旅費等については，主催者側で全額または一部を負担する予定です．

(5) 主催・後援（予定を含む）

主催：一般社団法人地理情報システム学会
後援：国土交通省，文部科学省，一般財団法人日本地図センター，ESRIジャパン株式会社，一般社団法人人文地理学会，日本地図学会，公益社団法人日本地理学会，毎日新聞社

学会後援行事等のお知らせ

■ GIS Day in 伊勢 2025（後援）

主催：皇學館大學文学部コミュニケーション学科
日時：2025年8月21日（木）
会場：皇學館大學
詳しくは… https://site-1-kogakkangis.hub.arcgis.com/

委員会・支部・分科会からのお知らせ

■ 東北支部研究交流会 開催報告

東北支部研究交流会を2025年3月21日(金)に東北大学青葉山キャンパスで開催し，東北地方の大学の研究者や学生から，計11件の話題提供が行われました．人の移動量が持つ空間的異質性の分析，滞留人口データに基づく犯罪分析，道路網データに基づく都市空間構造分析，衛星リモートセンシング・空中写真・LiDARによる観測データを用いた社会経済活動や自然環境の評価など，地理空間情報に関する多岐にわたるテーマについて紹介が行われ，約20名の参加者を得て活発に議論されました．来年度も同時期に東北支部研究交流会の開催を予定しております．皆様，奮ってご参加ください．

2025年5月31日現在の個人会員数962名，賛助会員49社

賛助会員

朝日航洋株式会社，アジア航測株式会社，アドソル日進株式会社，株式会社インフォマティクス， ESRIジャパン株式会社，NECソリューションイノベータ株式会社，応用技術株式会社，株式会社東京地図研究社，株式会社かんこう，株式会社こうそく，国際航業株式会社，国土情報開発株式会社，株式会社古今書院，ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社，株式会社ジオテクノ関西，ジオテクノロジーズ株式会社，株式会社ゼンリン，株式会社ドーン，日本工営都市空間株式会社，日本スーパーマップ株式会社，パシフィックコンサルタンツ株式会社，株式会社パスコ，株式会社マップクエスト，株式会社マップル，株式会社松本コンサルタント，三菱電機株式会社，一般財団法人日本デジタル道路地図協会，大阪土地家屋調査士会，関東中部G空間情報技術研究会，公益財団法人岐阜県建設研究センター，NPO法人九州GIS技術研究会，近畿北陸G空間情報技術研究会，一般社団法人GIS支援センター，中四国G空間情報技術研究会，特定非営利活動法人デジタル北海道研究会，東北G空間情報技術研究会，NPO法人長野県G空間情報技術協会，にいがたGIS協議会，一般財団法人日本情報経済社会推進協会，公益財団法人日本測量調査技術協会，一般財団法人日本地図センター，北海道G空間情報技術研究会，一般財団法人リモート･センシング技術センター，経済産業省特許庁，国土交通省国土地理院，国土交通省不動産・建設経済局地理空間情報課，総務省統計局・統計研究研修所，独立行政法人統計センター，福岡県直方市

地方支部の連絡先一覧

＜北海道支部＞
支部長：株式会社ドーコン　三好達也
　連絡先：NPO法人Digital北海道研究会（内）
　Tel: 011-299-8104，E-mail: gisahokkaido@dghok.com
＜東北支部＞
支部長：東北大学　井上亮
　Tel：022-795-7478，E-mail：rinoue@tohoku.ac.jp
＜中部支部＞
支部長：中部大学　福井弘道
　連絡先：杉田暁（中部大学）
　Tel：0568-51-9894，E-mail：satoru@isc.chubu.ac.jp
＜関西支部＞
支部長：大阪工業大学　田中一成
　Tel：06-6954-4293，E-mail：gisa@civil.oit.ac.jp

＜中国支部＞
支部長：広島修道大学　川瀬正樹
　Tel：082-830-1210，E-mail：kawase@shudo-u.ac.jp
＜四国支部＞
支部長：高知工科大学　赤塚慎
　Tel：0887-57-2500，E-mail：akatsuka.shin@kochi-tech.ac.jp
＜九州支部＞
支部長：九州大学　三谷泰浩
　Tel：092-802-3399，E-mail：gisaku@doc.kyushu-u.ac.jp
＜沖縄支部＞
支部長：沖縄国際大学　崎浜靖
　E-mail：　sakihama@okiu.ac.jp
　連絡先：澤岻直彦(NPO法人沖縄地理情報システム協議会)
　Tel：098-863-7528
　E-mail：takushi7015keisayasaki@gmail.com

学会分科会連絡先一覧

●自治体：小泉和久（千葉県浦安市）
　事務局：青木和人（あおきGIS・オープンデータ研究所）
　Tel：050-5850-3290
　E-mail：kazu013057@gmail.com
●FOSS4G：Venkatesh Raghavan（大阪市立大学）
　連絡先：嘉山陽一（朝日航洋株式会社）
　Tel　：049-244-4032
　E-mail：youichi-kayama@aeroasahi.co.jp
●若手分科会：関口達也（京都府立大学）
　Tel：075-703-5428
　E-mail：ta-sekiguchi@kpu.ac.jp
●GeoAI：厳網林（慶應義塾大学）
　Tel：0466-49-3453
　E-mail：yan@sfc.keio.ac.jp
●地理情報標準調査会：村上広史（青山学院大学）
　事務局長：太田守重（国際航業株式会社）
　Tel:03-5656-8685
　E-mail：morishige_ota@kk-grp.jp

■ 編集後記 ■

過去には学術研究発表大会は毎年，新宿の工学院大学が会場だったことはご存じですか？ 近年は各地で開催されていますので，コロナ禍を経て各種の会議がオンラインに移行して出張が減ってきたこともあり，大会参加がより楽しみになってきています．最近はデジタル地図が便利で日常的になりすぎて(?)，座標系について説明する際にも，そもそも座標値を結んで「線」や「面」が描画されていることを，実感を持って認識し得ていない学生が多く，苦労している今日この頃です．　（大阪産業大学　吉川 耕司）

地理情報システム学会ニューズレター
第134号　●発行日 2025年6月25日
■発行
一般社団法人 地理情報システム学会
〒100-0003　東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル
(株)毎日学術フォーラム内
TEL：03-6267-4550　/　FAX：03-6267-4555
E-mail：maf-gisa@mynavi.jp
URL：https://www.gisa-japan.org/